



『ハウスシューズ』は、**基礎の水染み・エフロ・汚れ・ヘアークラック・中性化を防止する住宅基礎保護システム**です。美観性・耐久性・耐候性も兼ね揃えた新築のような美しい基礎に仕上がります。

■『ハウスシューズ』商品概要

『ハウスシューズ』は、既調合弾性ポリマーセメント「**アンダーフィラー 102**」と水系弾性アクリルシリコン塗料「**トップコート**」を併用した住宅基礎保護工法です。

従来のモルタル刷毛引き仕上げでは防ぐことが難しい水の吸い上げやエフロレッセンス（白華現象）、ヘアークラック等さまざまな劣化現象を防止し、住宅基礎の美観性・耐久性・耐候性を向上させます。

【ハウスシューズ施工前の基礎】



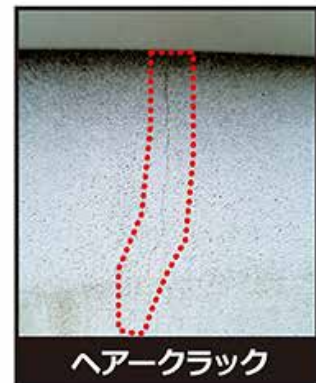
【ハウスシューズ施工後の基礎】



水分を吸い上げて常に湿った状態のため、表面に苔が生じてしまった住宅基礎。美観性が損なわれている上に、水分によるコンクリートの劣化現象が発生しやすい状況といえます。

【トップコート（グレー）の仕上がり】
※新築のような基礎に生まれ変わります。

■モルタル刷毛引き仕上げの基礎に起こり得る劣化現象の事例



■『ハウスシューズ』商品紹介

■既調合弾性ポリマーセメント「アンダーフィラー 102」

従来のモルタル刷毛引きで仕上げられた基礎は、コンクリートの乾燥収縮によって発生する微細なひび割れ（ヘアークラック）を防ぐことはできませんでした。「アンダーフィラー 102」は、弾性のあるポリマーセメントで、クラック追従性に優れ、ヘアークラックを防止します。



アンダーフィラー 102 荷姿

- ▶ 一材（粉状）
- ▶ 砂骨ローラー用
- ▶ 荷姿 12kg
- ▶ 標準使用量：約 18 m²/1袋
- ▶ 製造元：株式会社竹屋化学研究所



アンダーフィラー 102 塗布後

■水系弾性アクリルシリコン塗料「トップコート」

「アンダーフィラー 102」の上に、弾性のあるアクリルシリコン塗料「トップコート」を塗ることによって、ヘアークラックや水の吸い上げ、エフロ、汚れを防止します。また、炭酸ガスや酸性雨の侵入も防ぐため、コンクリート中性化の抑制や爆裂現象の防止にも効果を発揮し、基礎の耐久性を向上させます。



トップコート 荷姿

- ▶ 一材（液状）
- ▶ ウールローラー用
- ▶ 荷姿 3kg
- ▶ 標準使用量：約 18 m²/1缶
- ▶ 製造元：株式会社竹屋化学研究所



アンダーフィラー 102 塗布後

「トップコート」カラーバリエーション

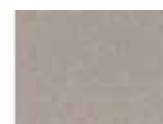
お住まいの色調に合わせて、トップコートの色合いを各種ご用意しております。（色見本はデジタル画像のため、実際の色合いと若干異なる場合があります。）



グレー



ダークグレー



ベージュ



ホワイト

■『ハウスシューズ』施工手順



施工前



①凸部の研り・ケレン



②施工面の清掃



③施工範囲外の養生



④下地調整（クラック補修等）



⑤アンダーフィラー 102 混練



⑥アンダーフィラー 102 塗布



⑦養生時間



⑧トップコート塗布



仕上がり（施工後）

住宅基礎保護システム『ハウスシューズ』

■ワンランク上の住宅基礎保護工法『基礎リバーシ工法』

『基礎リバーシ工法』とは、コンクリート中性化抑止剤「**ハイドロ・スカイ [SKY-SP]**」と住宅基礎保護システム「**ハウスシューズ**」を併用した当社独自のハイブリッド工法です。
中性化によるコンクリート基礎の内部劣化を回復するため、**[爆裂現象・塩害・凍害・アルカリ骨材反応]** 対策にも効果を発揮します。

[中性化抑止剤]

ハイドロ・スカイ
SKY-SP



[既調合弾性ポリマーセメント]
[水系弾性アクリルシリコン塗料]



ハウスシューズ
アンダーフィラー 102 + トップコート



進行した中性化を回復するとともに、基礎表面のヘアークラック・汚れ・水分浸入を防止する画期的な住宅基礎保護システムで、**基礎の内部と外部の劣化現象を同時に回復**することができます。
築年数が経過した住宅の基礎にも有効な工法で、施工後の再劣化を防止することにより基礎の耐久性を大幅に高めます。

■『基礎リバーシ工法』の効果イメージ

